

令和5年度 青森県教育委員会の「施策の柱」

1 確かな学力の向上と社会の変化に応じた学びの推進

基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うなど確かな学力の向上を図る。

とりわけ、グローバルな視野や情報活用能力の育成、防災教育の推進など、社会の変化に応じた学びを推進する。

また、幼児期からの教育の質的向上を図るため、幼児教育センターを設置し、関係部局と連携して幼児教育推進体制の構築に取り組む。

新規

県立学校におけるICTを活用した授業づくり推進事業

〔高等学校におけるICTを活用した資質・能力を育む授業づくり推進事業
特別支援学校におけるICTを活用した自立と社会参加を目指す学びの推進事業〕

継続

青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人財育成事業

継続

小・中学校外国語教育充実支援事業

継続

命を守る！防災教育推進事業

新規

幼児教育の質的向上強化事業【総務部・健康福祉部と連携】

3 子どもを守り支える安全・安心な教育環境の整備

少人数学級編制について、中学校2年生まで拡充するとともに、外部人材・外部専門家の配置拡充を行い、教員が子どもに向き合う時間を確保し、きめ細かな指導を行える体制の充実を図るほか、小学校教員の確保対策を強化する。

また、いじめや不登校等、支援が必要な児童生徒への対策を強化するとともに、学校施設等の整備・充実に取り組むなど、安全・安心な教育環境の整備に向けた取組を推進する。

拡充

あおもりっ子育てプラン21事業

継続

学校の教育相談体制充実を支援する外部専門家活用事業
(スクールカウンセラー配置・派遣/スクールソーシャルワーカー配置)

拡充

外部人材活用によるスクールサポートスタッフ配置事業

拡充

学校における運動部活動・文化部活動推進事業
(部活動指導員配置)

継続

学校等における法務相談体制整備事業
(スクールロイヤー配置)

新規

「あおもりで働こう」小学校教員魅力向上事業

新規

多様な教育機会を活用した教育支援推進事業

継続

県立学校施設整備事業

2 地域で活躍する人財の育成及び県内定着の促進

子どもたちのふるさとに対する理解を深め、誇りや愛着心を醸成し、地域で活躍する人財の育成や将来の県内定着を見据えた取組を推進する。

また、特別支援学校生徒の社会的・職業的自立の促進に取り組む。

あわせて、学校・家庭・地域との連携を強化し、地域全体で子どもを育む仕組みづくりに取り組む。

拡充 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業

継続 青商ビジネスチャレンジwith台湾事業

継続 特別支援学校技能検定事業

拡充 高等学校におけるコミュニティ・スクール導入モデル事業

拡充 特別支援学校におけるコミュニティ・スクール導入事業

新規 地域と学校とのパートナーシップ強化事業

4 スポーツの振興と文化財の保存・活用

幼少期からの体力向上、肥満防止、運動不足の解消に関係部局との連携を強化して取り組むとともに、年間を通じてスポーツに親しめる環境づくりの促進や国民スポーツ大会の本県開催に向けた競技力の向上等を図る。

また、郷土の文化財を知り、魅力を発信できる人財育成に取り組むとともに、かけがえのない文化財の保存・活用を図る。

さらに、世界文化遺産となった縄文遺跡群の普遍的価値を次世代に継承するための取組を行う。

スポーツを通じた健康づくり・競技力の向上

新規 県民の未来の健康創造事業【健康福祉部と連携】

継続 「スポーツでみんなを元気に」健康力アップ事業

拡充 競技力強化事業

かけがえのない文化財の保存・活用

新規 「青森の縄文遺跡群」保存・活用事業

新規 「みんなあつまれ！三内丸山遺跡」保存・活用事業

継続 「北海道・北東北の縄文遺跡群」保存・活用推進事業

継続 「地元の縄文」再発見プロジェクト事業

継続 小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業

